

モルック(たまチャレver.)			
基本情報	人数	70名程度(1コート 9名×8セット)	対象 小学生～
	班編成	1チーム3～4名で 3チーム総当たり戦	場所 テントサイト
	活動全体で 必要な時間	約90分～	体験時間 約60分～
※活動全体に必要な時間は、説明、時間差出発、表彰、振り返りなどを含めた目安時間			
概要	モルックとはフィンランド発祥のスポーツでボウリング・ビリヤード・カーリングをミックスしたような競技です。「モルック」(丸棒)を並べられた「スキttl」(ピン)めがけて投げ、倒れたスキttlの内容によって30点(*)ピツタリになるまで得点した方が勝ちとなるゲーム。(※本来のルールでは50点)ここでは、団体向けアクティビティ体験としてルールを変更しています。通常ルールで利用することも可能です。		
ねらい	①コミュニケーション、協力、戦略、達成感 ②協調性、集中力の養成		
準備	施設が準備・貸し出しするもの	団体が準備するもの	
	<input type="checkbox"/> モルックセット(最大8セット) <input type="checkbox"/> 得点表 <input type="checkbox"/> ボードマーカー	<input type="checkbox"/> 名簿(緊急時用) <input type="checkbox"/> 救急箱 <input type="checkbox"/> 虫よけ(必要に応じて) <input type="checkbox"/> 飲み物	

遊び方・ルール

1つのコートで3チームが対戦します。1つのチームが得点管理や倒れたスキttlを立て直す「管理係」を担当、残りの2チームが対戦し、全部で3試合を行います。

モルッカーリ

例) 管理係: Aチーム 対戦: Bチーム×Cチーム  
 管理係: Bチーム 対戦: Aチーム×Cチーム  
 管理係: Cチーム 対戦: Aチーム×Bチーム

- ①スキttlを図のように並べ、そこから3メートル離れた場所にモルッカーリ(モルックを投げる位置を示す道具)を置きます。
- ②試合は各チームが順番に1回ずつモルックを投げて、スキttlを倒します。1回投げて複数本のスキttlが倒れた場合は「倒れた本数=点数」、1本だけ倒れた場合は「倒れたスキttlに書かれている数字=点数」、1本も倒れなかった場合は0点です。スキttlが完全に倒れていない(地面に横倒しにならずに他のスキttlに重なっている)ものはカウントしません。投げた時にモルッカーリに触れたり、踏み越えた場合は反則となり0点です。
- ③スキttlを再び立てるときは最初の並び順には戻さず、倒された地点に立てます。投げるプレーヤーに数字が見えるように立ててください。
- ④どちらかのチームがピツタリ30点を先取した時点、もしくは20分間が経過した時点でゲーム終了です。(30点を超えて得点した場合は15点に減点され、そこからゲームを継続します。)
- ⑤ゲームが終了したら点数を得点表に記録し、次の試合を開始します。

注意事項・備考

- 雨天又は開始前に雨が降っていた場合は、当所職員に相談の上、実施するか否かを判断してください。体育館内では活動できませんので、実施できない場合の活動も計画しておいてください。
- 団体活動時に職員の配置はありません。それぞれのコートを設置する場所は利用団体側で決めてください。(目安: 平面で障害物がない土や芝生などの地面、1コートの広さは6×10m以上)
- モルックを投げる際は、周りの人に当たらないよう注意してください。
- 借用した遊具一式は、大切に扱い、汚れを落としてから返却してください。活動中にスキttlやモルックが欠けてしまった場合は、返却時にお知らせください。
- 水分や塩分補給には十分配慮して活動してください。

※たまチャレver.の遊び方やルールは通常のモルックと異なります。通常ルールで利用することも可能ですが、公式ルール等は各自で確認してください。